

第4号

市自公連だより



筑紫野市自治公民館連絡協議会

■発行元 筑紫野市自公連事務局 ■☎818-0057 福岡県筑紫野市二日市南 1-9-3
 ■発行責任者 会長 中野 二郎 生涯学習センター内 ☎ 092-918-3535

【役員のことば】



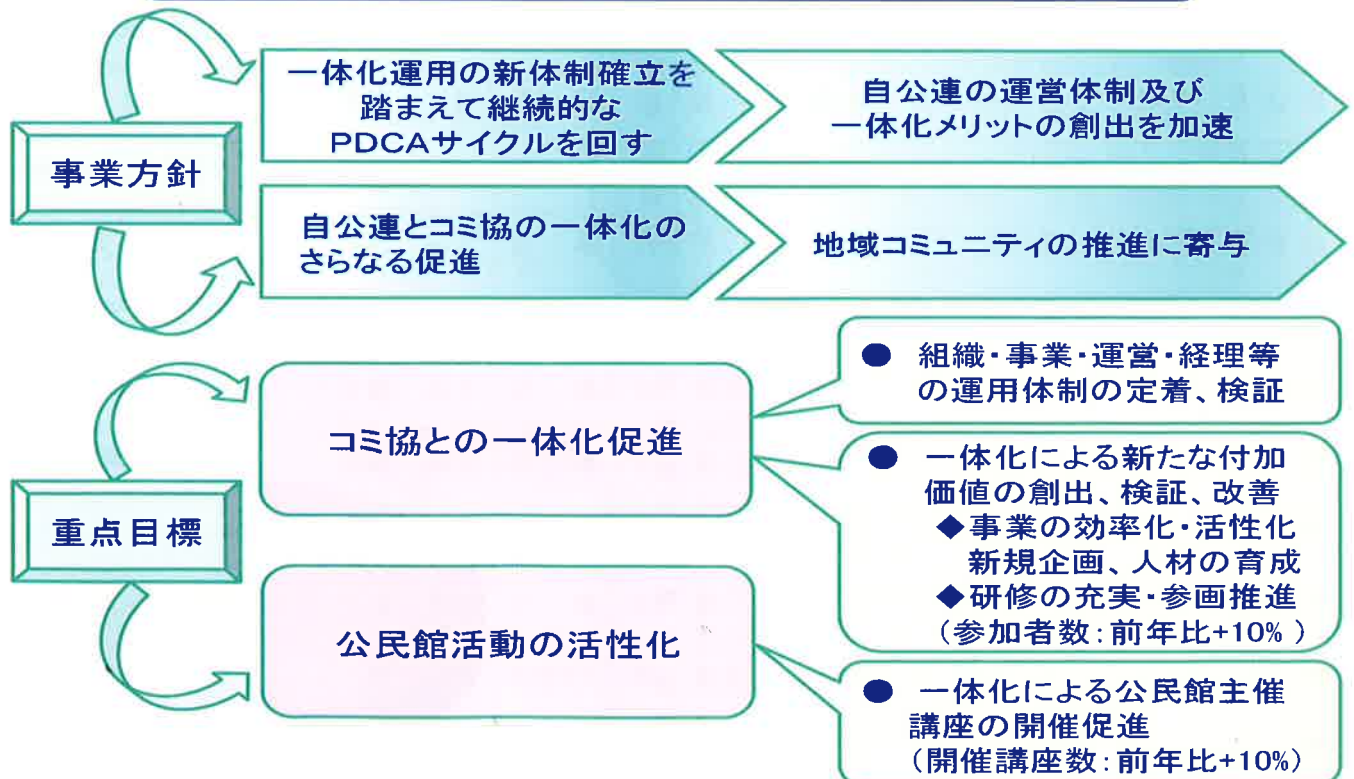
筑紫野市自治公民館
 連絡協議会事務局 局長
 久木田 正比古
 （みかさ台公民館長）

今の危機を皆で乗り越えよう！

新年度となり、当初から新型コロナウイルスの蔓延により社会全体が大変な様相となっております。皆様も大変な思いをされていることとと思います。今しばらく、事態が終息するまで、この危機を乗り越えて参りましょう。

さて、小公連から新しく自公連となり1年を経過しました。この1年を振り返りますと定期総会から始まり館長・主事研修会、福岡県公民館大会、九州地区公民館研究大会、推進大会、地区別視察研修会等に参加し、各地区の実践発表、経験の教えを勉強させて頂きました。皆様大変ご苦労され地元自治会・公民館活動に貢献され地域になくはならない存在となっております。この教えを地元へ持ち帰り、公民館活動に生かしたいと思っております。各事業に対しましても無我夢中に向き合っていました。各事業だ道半ばではありません。今後共「自公連とコミュニティ運営協議会との一体化へ」との目標に向け努力、邁進して行く所存であります。令和2年度の事業方針・重点目標・主要事業計画に対しましてもご理解、ご協力を頂きまして、これからも筑紫野市自公連・各自治公民館が地元に着し、より一層発展する事を願っております。

令和2年度市自公連事業方針・重点目標



令和2年度筑紫野市自治公民館連絡協議会定期総会 報告

今年度の総会は議案を「書面表決書」による採決としました。

■市自公連では、5月23日（土）に定期総会開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、総会議案の提案を「書面表決書」で採決することとしました。皆様には、書面での議決にご協力いただきましてありがとうございました。



■令和2年度自公連定期総会書面表決議決 結果報告

【書面表決者】 157名

会員数169名に対し、書面表決者157名分が集まりましたので、総会成立条件である過半数以上の出席者（書面表決者を出席者とみなす）を満たす結果となりました。そして、すべての議案について157名の方全員から賛成をいただき、可決されましたことを報告いたします。



これからの季節 熱中症にも充分お気をつけください！

コロナ禍行動自粛中ですが、5月22日、緊急役員会を開催いたしました。出席者の検温・消毒、会場では十分な換気対策と「3密」をさげ、短時間での会議としました。



令和2年度筑紫野市自治公民館連絡協議会 役員・理事等一覧

役職名	氏名	地区	備考	役職名	氏名	地区	備考
1 会長	中野 二郎	二日市	松ヶ浦館長	13 理事	森 政之	筑紫南	美しが丘南主事
2 副会長	平嶋 人美	山家	山家6区館長	14 理事	古賀 英樹	山家	山家9区主事
3 副会長	中川 幸治	山口	平等寺館長	15 参与	檜木 理恵		生涯学習課長
4 副会長	高田 俊雄	二日市東	石崎館長	16 参与	飯笹 能彦		二日市コミセン館長
5 副会長	藤本 進	筑紫	美咲区	17 参与	平嶋 廣幸		二日市東コミセン館長
6 事務局長	久木田正比古	御笠	みかさ台館長	18 参与	田中 哲也		山口コミセン館長
7 会計	鍋嶋 明	筑紫南	美しが丘北館長	19 参与	小島 康正		筑紫南コミセン館長
8 理事	尾上登士夫	二日市	天拝坂主事	20 参与	江崎 雅彦		筑紫コミセン館長
9 理事	武本久美子	二日市東	紫ヶ丘主事	21 参与	石丸 明彦		山家コミセン館長
10 理事	市村 達也	山口	古賀主事	22 参与	銀島 由貴		御笠コミセン館長
11 理事	牟田真佐夫	御笠	下阿志岐主事	23 会計監査	中村 隆一	二日市東	紫 主 事
12 理事	松尾 和幸	筑紫	永岡主事	24 会計監査	中野みほ子	筑紫南	美しが丘北主事



愛(合)言葉「山家はひとつ」

山家コミュニティ運営協議会
会長 安武 恵

コミュニティ運営協議会の活動（シリーズ4）

山家コミュニティ運営協議会は、他地区に先駆けて平成23年6月にモデル地区として発足し、9年目を迎えました。発足時からのスローガンとして「山家はひとつ」を愛(合)言葉に活動しております。先の、ラグビーワールドカップでベスト8に進出した日本代表チームのスローガン「ワンチーム」が流行語大賞に選ばれた事は、「山家はひとつ」と同じ語彙と解釈し嬉しく思っております。山家地区は8行政区ありますが、区長は各自治公民館の館長を兼務しておりますし、運営協議会の役員も全区の区長にお願いしております。また、各自治公民館主事は主事としての活動と、併せて副区長としての役割もお願いしております。

山家地区には以前から山家校区全体の「4大事業」として、夏まつり・敬老会・体育祭・文化祭が有りますが、運営協議会・自治区長会・自公連が一体となって取り組んでおります。

令和2年度から、山家地区住民の安全で安心な暮らしを守ることを目的に、山家地区防災ボランティア「よかよ〜」をスマートフォン・ラインによる呼びかけで立上げ、山家コミュニティ運営協議会の会員を主に他地区からの賛同参加者もあって、現在125名の登録者数になっております。防災ボランティア「よかよー」及び各自治区防災組織が一体となって、災害に強いまちづくりを目指して行きます。



山家宿まつり先導（区長・主事）

各地区自治公民館 新型コロナウイルス対応状況調査報告

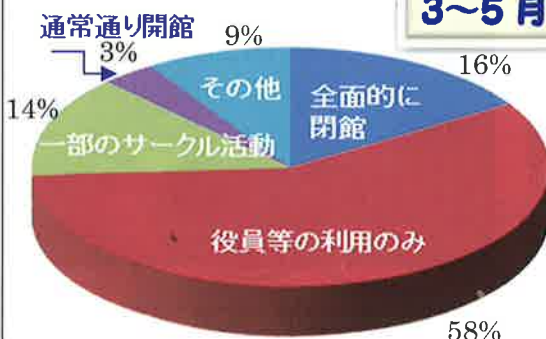
6月以降の対応

3月から約3か月にわたって、各自治公民館は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、国・県・市の動きに対応しながら地域の実情を踏まえて非常事態での公民館運営を実施しました。

これからも、当面は“With コロナ”の状態が続くと思われませんが、館長・主事の皆様と情報を共有しながら、「**コロナに負けない公民館活動**」を目指して取組んでいきたいと思っております。以下、その実態と今後の運営予定について、集約結果を報告いたします。

- 6月から条件付きで、順次、利用を許可（感染拡大防止対策の徹底・飲食は不可）
- 7月から開館予定（夏祭りは中止予定）
- 市・コミセン・他地区の状況を見ながら、判断
- 利用者名簿には、熱や体調、連絡先を記入
- 10名以上のサークル等は時間差、曜日分散等実施
- サークル活動は、自己責任で実施（消毒の徹底等）
- カラオケ等、大声を発生するグループは利用禁止

3～5月の対応



- 役員・事務員等の会議、事務作業のみ実施
- 通常のサークル活動は、禁止
- 特定のサークル活動のみ、条件付きで許可
- PTAの会議等、要望に応じて条件付きで利用許可
- 利用団体の責任のもと許可（子ども会活動等）
- 公民館の清掃作業も中止
- グラウンドの利用も中止
- 利用制限無しにしたが、自主的に利用ゼロの状態
- 公民館を利用する場合は、消毒・マスク等の徹底



公民館紹介 紫ヶ丘公民館

筑紫野市のシンボル（天拝山）を西に望む、小高い丘陵に位置する紫ヶ丘は、終戦後の昭和23年県内で最初の県営住宅の誕生と共に発展し、現在約720世帯、人口1,650名の戸建中心の町です。公民館での活動も活発で稼働率も高く現在は22のサークルやグループの活動と運営委員会をはじめ諸会議等コミュニティの拠点として運営しています。町内会の4大行事（夏祭り・市民体育祭・敬老会・文化祭）などの参加人数も多く、毎年、開催準備には実行委員として班代表の運営委員とサポート

グループの協力を得て実施します。その他主な活動として元気教室・いきいきサロン（茶友おだまき・紫ヶ丘の集い）子ども食堂や文化（民舞・大正琴・書道教室）趣味（コーラス・カラオケ・そば打ちの会）スポーツクラブ（ゲートボール・グラウンドゴルフ・ラージボール）や外部講師による英語教室などがあります。

今後の課題は、少子高齢化対策の一助となる公民館を起点にした幅広い年代層の利用者促進の為の企画や高齢者と子ども達の交流機会の場所としての利用増を目指して行きたいと考えております。

二日市東地区 紫ヶ丘公民館 館長 鶴田 嘉之



公民館紹介 岡田公民館

岡田区は平成11（1999）年、岡田土地区画整理事業によりファミリータウンとして、以前の60戸から急成長し、現在人口1,995人、755世帯です。

岡田公民館は平成元（1989）年、教育集会所として建てられ、平成29（2017）年には新しくなりました。バリアフリーでAEDを設置しています。週2回の福祉サロン、月1回の未就学児サロン、子ども会活動支援、グリーンナイツによる青色パトロール等が行われています。街づくりのコンセプトは『人の和・地域の輪・心の環』です。住みやすい街を目指しています。



筑紫地区 岡田公民館 館長 吉松 明義 主事 宮本 元美